

Molhos Marutti: para cada receita, um molho especial.



MARUITTI
www.marutti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞

NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Tel. (11) 3340-6060 - www.nikkeishimbun.com.br

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL

南米神宮

開運 沼矛八方棧

Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 - www.templxintoista.org.br

ANO XXI - Nº 5063

SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 17 DE AGOSTO DE 2018

R\$ 4,00

地方幹事長、首相支持21人

石破氏3人、無回答も22人

自民総裁選アンケート

【共同】9月の自民総裁選に向け、共同通信社は16日、全国の都道府県連幹事長ら47人を対象にしたアンケートをまとめた。その結果、21人が安倍晋三首相（党総裁）の連続3選を支持した。次期総裁に石破茂元幹事長がふさわしいとしたのは3人で、野田聖子総務相を推した人はいなかった。ほか「首相が石破氏」が1人、22人が無回答か未定とした。

いづれも地方幹部の個性に合わせた。首相を支持したのは地元の見解で地方票（党員・党友票）の結果に直結しないが、首相が地方票でリードする可能性をうかがわれた。

アンケートは7月下旬から8月上旬にかけて実施。香川県連は幹事長が「外交防衛力を発揮できる」（松本）という声もあつた。



山口県下関市で講演する安倍首相=12日夕（共同）

EU、夏時間廃止を検討

健康への影響指摘

【ブリュッセル共同】2020年東京五輪・パラリンピックの暑さ対策として、安倍晋三首相が時間を夏時間だけ早める「サマータイム（夏時間）」導入の可否を検討するよう自民党に指示する中、欧州連合（EU）は長年続けた夏時間の存廃の検討を本格化させている。

標準時を年2回、1時間前後させることによる健康への悪影響や、想定されたほどの省エネ効果が得られないことなどが指摘されるためだ。EU

欧州委員会は16日まで実施するパブリックコメント（意見公募）も参考に方針を決める。欧州連合によると、欧州諸国の多くは夜間の明るさを増やし電力を節約することを目的に、1970年代ごろまでに夏時間を採用した。EUが2000年代初頭に定めた法令では、3月下旬から10月下旬に夏時間を適用するとしている。

しかし、欧州メディアによると、北欧フィンランドで昨年、夏時間廃止を求めた7万人超の署名が提出された。首都ヘルシンキは北緯60度の位置にあり、6月下旬の日没は午後10時50分、夏時間がなくても夜は明るい。

フィンランド議会の委員会は専門家からの意見を聴取し、標準時を動かすことで睡眠障害を引き起こすなど夏時間廃止の問題が大きいと結論付けた。同国政府はこれを受

米中貿易協議が再開へ

今月下旬、摩擦解消狙う

【北京共同】西川廉平中国商務次官が16日、王受文商務次官らと今月下旬に訪米し、米中貿易協議を行うと発表し、貿易摩擦の解消に向けた中絶していた両国の協議が事務レベルで再開する。米中の貿易協議は約3カ月ぶり。米側は、マル

中国商務省は「二国主義や貿易保護主義には反対で、一方的な貿易制限措置は受け入れない」と米中を改めてけん制。その上で「対等、平等、誠実さをベースに対話を行うことを歓迎する」と強調した。

中国商務省は「二国主義や貿易保護主義には反対で、一方的な貿易制限措置は受け入れない」と米中を改めてけん制。その上で「対等、平等、誠実さをベースに対話を行うことを歓迎する」と強調した。

翁長氏県民葬、2案が軸

知事選前と後で思惑

【共同】沖縄県が、8日死去した翁長雄志知事の県民葬の実施を知事選投票前の9月19日か、投票後の10月9日の2案を軸に検討していたことが16日、分かった。県幹部が同日、県政与党派に伝えた。与党派の一部は知事選への思惑から投票前の開催を主張する一方、「政治利用だ」との批判を懸念して慎重な検討を求める意見もあり、決定までには曲折がありそうだ。

知事選は、9月13日告示、30日投票の日程が既に決定していた。翁長氏は16日、県民葬の期日と重なり、県民葬の政治利用との批判を受ける恐れがある」と主張したため、10月9日を第1候補に選定し、共産党などの会派は反発し、9月の実施を求めた。場所も那覇市の県立武道館を予定。県は実施理由として、沖縄の重宝たる軍基地負担を全国に訴えたいと、経済復興への貢献を挙げる方針だ。

夜空彩る

炎の文字

【共同】古都の夏の風物詩「五山送り火」が16日、京都市街を囲む山々で行われた。夜空を彩る炎の文字が浮かぶなど、見物客から歓声が上がった。午後8時、東山の如物詩「五山送り火」が16日、京都市街を囲む山々で行われた。夜空を彩る炎の文字が浮かぶなど、見物客から歓声が上がった。午後8時、東山の如



古都の夏の風物詩「五山送り火」で、夜空に京都府浮かび上がった「大」の字=16日夜、京都市（共同）

メルカリに

「甲子園の土」

個人間で品物を売買するフリマアプリ「メルカリ」に、「甲子園の土」の出品が相次いでいることが16日、分かった。高校野球の甲子園大会で取れた球児が持ち帰る記念の品がインターネット上で売られ、物議を醸している。アプリ運営会社は「規定には違反していません」として、出品は禁止していません。

南米神宮

TEL: (11) 5575-4783



ルーラ氏の出馬許可を求める抗議行動をする人たち Foto Lula Marques

【ブラジリア共同】16日、ブラジルの大統領選に向けた動きが加速している。ルラ氏の出馬許可を求める抗議行動が各地で行われ、ルラ氏は「信を独占している」と批判を浴びた。ルラ氏は「信を独占している」と批判を浴びた。ルラ氏は「信を独占している」と批判を浴びた。

なぜかネット上では

【共同】「ネット上では」の反応だ。当時の対抗馬の派が台頭してきたのは、この2、3年くらいの話だ。この間に、ネット上の世論が、かなり極右の主張を展覧する人が一方的に多くなっている。ポソナロ氏を礼賛するだけならまだしも、最近ではそれがエスカレートして、本気で批判を浴びたトランプ

【共同】「ネット上では」の反応だ。当時の対抗馬の派が台頭してきたのは、この2、3年くらいの話だ。この間に、ネット上の世論が、かなり極右の主張を展覧する人が一方的に多くなっている。ポソナロ氏を礼賛するだけならまだしも、最近ではそれがエスカレートして、本気で批判を浴びたトランプ

OKINAWA & HOKKAIDO 2018

Saídas: 4 de maio / 15 de setembro

"Pacote de 16 dias"

Tokyo, Okinawa, Sapporo, Otaru, Noboribetsu, Lago Toya, Hakodate

ALFAINTER TURISMO

Visite nosso site: www.alfainter.com.br

ENDERECO: Rua Galvão Bueno, 33 - Sala 62 - LIBERDADE - CEP: 01506-000 - SÃO PAULO - SP

TUNIBRA TRAVEL ではポルトガル語と日本語で読み書き会話でき、旅行会社で働いた経験のある方を募集しています。

年齢不問

お気軽にお問い合わせください。

ツニブラ・トラベル

社員大募集!!

TEL: (11) 3346-8200

経歴書は下記メールアドレスへお送りください。送り先: komiya@tunibra.com.br

Praca da Liberdade, 170 - Liberdade, São Paulo

メトロ・リベルダーヂ駅の Av. Liberdade 側出口横

PTルーラの大統領選出馬強行

現在の服役を犯歴と認めず 検察庁長官は無効求める

TSEの報告官はバロゾ判事

10月の統一選出馬予定者の登録最終日である15日、労働者党（PT）は高等選挙裁判所（TSE）で、服役中のルーラ元大統領の大統領選出馬登録を申請した。その直後に連邦検察庁のラケル・ドッソ長官から、出馬を無効にする請求が行われた。16日付の紙が報じている。

農業問題 「今年大豆収穫は台無し」 除草剤使えず農家ら苦言

18/19農年が始まると微生物によって分解されるのに、グリホサート系の除草剤が使えない事に農家は「今年大豆収穫は台無し」と苦言を呈している。16日付のエスタード紙が報じた。グリホサート系の除草剤を雑草の茎や葉に散布すると、アミノ酸成分が阻害されて枯死する。動植物には毒性を示さないとされているが、土壌に達すると微生物によって分解されるのに、グリホサート系の除草剤が使えない事に農家は「今年大豆収穫は台無し」と苦言を呈している。16日付のエスタード紙が報じた。グリホサート系の除草剤を雑草の茎や葉に散布すると、アミノ酸成分が阻害されて枯死する。動植物には毒性を示さないとされているが、土壌に達すると微生物によって分解されるのに、グリホサート系の除草剤が使えない事に農家は「今年大豆収穫は台無し」と苦言を呈している。16日付のエスタード紙が報じた。



15日、申請をすませたPT一行 (https://youtu.be/Fj8pY4IFoeU)

歴代。ルーラ氏は現在パラナ州の連邦警察署に収監されているが、選挙人登録は「聖州」であるため、PTは、聖州の裁判所が発行した無犯罪証明書4通を提出した。聖州発行の無犯罪証明書には、ルーラ氏が金属労働組合の委員長だった時代の政治犯歴は記されているものの、ルーラ氏やジャット、邦地域や南大河州の第4地域での判決に関する記載は入っていない。また、PTはルーラ氏からの書簡も紹介した。それによると、「党大会で党が公認した候補は、死亡するか、辞退するか、TSEが無効とする以外

大統領選

立候補者の資産総額8億1超

上位2人で全体の96%

大統領選の全13候補者の申告資産総額が8億3380万レアルだったと、15、16日付の紙が報じた。資産トップは、4億2500万レアルのジョアン・アモドス氏（17歳）で、2位は3億7500万レアルのエンリケ・メイレレス氏（民主運動・MDB）だった。2人だけで、8億1超え、13人の総資産のほぼ96%となる。両者に共通しているのは銀行業界でキャリアを築いた事だ。アモドス氏はツイッターで、「自分は勤勉に働いて資産を築いた」とコメント。メイレレス氏は「コメントしなかった。今年の選挙から、企業が献金で選挙費用を賄う事が禁止されている。個人28日の決選投票にもつ

資産ゼロと届出の候補者も

れこんだ場合はさらに3500万レアルまで、使う事が出来る。候補者たちの資産合計は今年度予算の政党助成金8億8800万レアルとほぼ同額だ。これは各政党の運営資金を補助する目的の金だが、選挙の行われる今年が選挙資金に使用される事が濃厚だ。今年、今年度の選挙は、昨年成立した17億レアルの選挙ファンドが使われる初の選挙でもある。



13人の大統領選立候補者中、最大資産を保有するジョアン・アモドス氏 (Rovena Rosa / Agencia Brasil)

資産3位は860万レアルのジョアン・グラル・フリーロ氏（自由祖国党・PPL）で、4位には800万レアルのルーラ氏（労働者党・PT）が入った。ルーラ氏が最も入った大統領選を戦った2006年の申告資産は83万9千レアルから

12年間で9.5倍になった計算だが、2006年の数値も今年の数値も自己申告額だ。5位は610万レアルのジョゼ・マリア・ア・エイメル氏（キリスト教民主・DC）で、6位は290万レアルのヴァロ・ジラス氏（ポデモス）だ。7位から9位まではジャイル・ボウソナロ氏（自由社会党・PSL）220万レアル、シロ・ゴメス氏（民主労働党・PDT）170万レアル、ジェラウド・アウキミン（民主社会党・PSD）140万レアルなど、有力候補が続く。マリナ・シウヴァ氏（持続ネットワーク・Rede）は11万9千レアル、ウエラ・リシア氏（統一社会労働党・PSTU）が2万レアル、ギエルミ・ボウソス氏（自由社会党・PSOL）が1万5千レアルと続き、最下位のカボ・ダシオ氏（愛国者党）は所有資産ゼロと申告した。ただ、フォーリャ紙は、「2015年から毎月給3万3700レアルの連邦下議を務めるダシオ氏は、資産がゼロ」と意味深な論を展開。「伯国の法は緩く、申告資産が実際と異なっている、ほとんど罰を受けられない」とも指摘している。

ウド・アウキミン氏、現知事で再選を目指すマルシオ・フランサ氏にとつては政見放送前に完成させたかったところだが、15日のサッカーのブラジル杯準決勝第2試合、サントスはクルゼロの場合、8月開通はA C Dセルジオ・ド・ソウザ氏に21点勝ち、1戦目との合計スコアをタイにしてPK戦に持ち込んだが、クルゼイロのキー

パ、フアビオに最初のキッカー3人のPKをこごとく止められ、あえなく敗れた。また、コリエンチアス対シヤベアエンセ戦を、初戦に続き1-0で勝利し、準決勝に進出を決めた。準決勝の相手はフラメンゴで、試合は9月12、26日に予定されている。

の個人アカウンティングは、F Bが削除したの、72のグループと50人の個人アカウンティングのペーじで、これらに関連したインスタグラムも51削除された。削除されたグループや個人がF Bへのアクセスを試みたため、その後、個人アカウンティングとグループ二つが削除された。ネット上の調査を行う北米の非政府組織DFRLPによると、7月のメキシコ大統領選では、左翼候補のアンデレス・マドゥエル氏の足を引っ張るような虚偽情報が大量に流されたという。同氏はこの選挙で当選した。同団体によると、こうした行為を行った人たちは、F Nサイトに登録したり、そこが流す情報に「いいね」をつけたりする行為を、報奨金の支払と引き換えに行っていた疑いがあるという。削除されたペーじの一つ、P S C Dを管理していた伯人は偽名を使用金の授受はなかったというが、P S C Dに関連する人々のメッセージやサイトでは、ペーじが削除されたやりとりが行われていたことを示す内容も確認されたという。F Bは6月以降、F Nを流したり、名前を偽ったりしたアカウンティングなどを進めている。

南米神宮

2019年1月11日出発!

豪華客船で行く **カリブ海**

お一人様 **2965米ドル** 頭金は280米ドル

- *マイアミ
- *ケイマン島
- *メキシコ
- コスタ・マヤ
- コスメル

2019年6月15日出発!

中東の国々を巡る

ジョージア (旧グルジア)
アジアと欧州の交差点として古くから栄え 文献によると7000年昔から ワインを醸造していたと言われるワイン発祥の地の一つ

アゼルバイジャン
世界最古の文明の一つが興ったといわれる地 建設中のタワーは完成すれば世界一の高さ! 異国情緒溢れるこの街を是非体感下さい

イラン
ペルシャ歴代の王が贅を尽くした宮殿 多くの遺跡。古都イсфаハーンは 「世界の半分がある」と言われていた

アルメニア
ノアの箱舟が降りたとされる アララト山のある、キリスト教の国

2019年10月出発!

のんびり **南ヨーロッパ**

- ◎クロアチア
- ◎イタリア
- ☆ベネチア
- ◎南スペイン
- ☆マドリッド
- ☆ロンダ
- ☆セビリヤ
- ☆グラナダなど

聖子旅の会 2019年 旅の予定 お問合せ先 (11)3340-6060

催行人数はいずれも20名以上 出発日は予定です 予告なく内容を変更する場合がございます ご了承下さい



7月2日版

人間は「地理」という要素から一生逃れることは出来ない

おくやまです。
私は「地政学」(Geopolitics)という学問を長年専攻と研究しているわけですが、その経験からつくづく感じるのは「国際政治の分析では『地理』の要素が軽視されている」ということです。

地理 (Geography) というのは、人間の生活のすべての分野において関わってくる必要不可欠な要素であり、これが国家や国際政治のレベルになると、さらにその重要性が増してくることは私のブログやメルマガ等でお読みの方や私のCDをお聴き下さった皆さんならば簡単に理解いただけると思います。

ですが、なぜかメディアや専門家の分析でも、この要素を意識したものあまり見かけません。ではなぜこのように「地理」が軽視されるのでしょうか？

私は、大きくわければ三つの理由があると考えております。

理由その1: ドイツ地政学のイメージの悪さ
これはなんと、私もナチス・ドイツと、それに協力したカール・ハースプラーや、彼の弟子たちの責任です。ハースプラーが主導した戦前のドイツの地政学一派である「ドイツ地政学」(Geopolitik)の学者たちというのは、そのエッセンスだけ簡単にいえば、いわゆる「地理決定論」(Geopolitical determinism)という考え方に立った人ばかりです。

これを簡単にいえば、「地理がすべてを決定する」という、かなり極端な理論なわけですが、それを彼らが悪用してナチス・ドイツの海外侵略に加担してしまつたため、戦後は地政学までがまとめて完全否定されてしまつたわけなんです。

ドイツ地政学は地理的要素「だけ」に集中して理論武装をしてきたために、ナチスドイツの人種差別政策との関連性が非常に嫌われたわけなんです。これを最も嫌ったのがナチス・ドイツからアメリカに逃れてきたユダヤ系の優秀な学者たち。

その一人がハンス・モーゲンソーという、国際政治を学ぶ者でした。誰も知っていませんが、彼は地政学の学者なれど、彼は地政学のことを、主著である『国際政治』(Politics Among Nations)と書

理由2: 国際政治の研究が「自然科学」よりも「社会科学」的に研究されはじめたから
そもそも古典地政学の祖であるハルフォード・マッキンダーが「ハートランド理論」のような大戦略の理論を提唱した時は、彼自身は自分のことを「地理学者」として認識していません。

これはつまりその当時の彼のアプローチに「自然科学」のものが使われていたことなるわけなんです。たしかにこれは「人間」や「社会」という要素よりも、純粹に地理的要素を強調する傾向が強かったわけなんです。

そしてそれを強調してきたのが、ハースプラー率いる「ドイツ地政学」の学者たちであったことはすでに述べた通りです。

その後、このような大戦略の研究は、主にアメリカを中心に行われることになったわけですが、この国の専門家たちが国際政治を分析する時に注目したのは、「人間」や「社会」という、いわゆる「流動的な要素」で、「地理」という固定的・自然科学的な要素は学問的にも注目されなくなりました。

さらに50年代後半からはあのハーバード大学でも地理学者がいなくなつてしまつたり、60年代にはいるとアメリカの小学校でも地理が真剣に教えられるなくなつて、たしかにこれは「人間」や「社会」という要素よりも、純粹に地理的要素を強調する傾向が強かったわけなんです。

結果的に、これはアメリカにおいて「社会や人間」だけに注目して「地理」は関係ないという風潮が出てきて、やらこの真相らしいのですが、国際政治は「社会科学」の一派として考えられているため、その影響からどうしても自然科学的な発想はなくなりません。

そうすると、地理というものはそもそも当たり前すぎて、あえて考慮しなくても良いという形にもなりかねませんし、実際にそうなるようになってしまつたのが、現代の世界の学界(およびメディア)の全般的な傾向ともいえるわけなんです。

そして日本もこの例外とは言えません。

理由3: IT関連技術のめざましい発展
これを簡単にいえば、インターネットの普及とグローバル化によって、われわれが「地理的障害」を持つてしまった、というところに原因があると考えることができます。

たしかに、現在のインターネットの利用が常態化した生活は、地理の概念を無視出来るほどになっておりまして、たとえばアマゾンなどで本を注文しても、ほんの1週間ほどでイギリスやアメリカから本を届けてもらうことなど朝飯前。

極端な話、現在では家から一歩も出なくてもネット上で食料や水を注文して宅配してもらい、生き抜くことも可能です。しかも安全保障の問題としては、まさに地理を完全に無意味化しているようにも見える「サイバー紛争」などの議論が盛り上がりつつあり、「地理」というのは重要性をかなり失つて来ているのではないかと考えているのですが、ここで「完全に地理を無視できる」といふ問題なわけです。

一見すると、地理的な問題というのは重要性が下がっているように思えますが、「地理」という要素は、厳然としてわれわれの目の前にある現実です。

いくらグローバル化したとしても、われわれが消費するエネルギーや食糧や水は、相変わらずどこから運んでこなければならぬわけなんです。その供給先の政治事情や運搬手段、それにそれらのルートから運んでくるのかという点から生まれる脆弱性に関する外交・安全保障問題というものは、決してなくなりません。

ごく身近な例から推してみても、たとえばみなさんがアパートを借りようとする時、どの街のどの辺りに住むのかによって家賃に大きな差が出てくるのは相変わらずです。いくら交通機関が発達したとはいえ、駅やバス停まで歩いていかなければならない状態は数十年前からなにも変わっておりません。

ちなみに、ひとつ大きな矛盾だと思えるのが、日本の有名人が「身体」という物理的なものを備えた存在である限り、「地理」という要素からは絶対に逃れることは出来ません。

いくら地理を無視しようとしても、その影響から一生逃れることはできないのです。

冒頭で申し上げたことの繰り返しになりますが、この「地理」という要素は、もちろんですが、最近よくメディアでも見聞きするようになった「地政学」という言葉。

「地政学」を研究している立場からすると、「え？」と思わず首を傾げてしまうような使い方をしている場合がしばしばです。

「リアリズム」や「地政学」という概念の正しい理解は、これからの日本、そして私たち日本人一人一人にとっても、非常に重要な意味を持つてくるのです。

より多くの人に「地政学」の本当の姿をぜひ知って頂きたい、というのが「地政学」の研究の切なる願いです。(おくやま)

▼奥山真司の地政学講座
http://www.realist.jp

「踊るあほう」の祭典
赤十字隊、尾を引く対立
【共同】徳島の夏の祭典「阿波おどり」が15日に閉幕した。街中が笛や太鼓の音に包まれる中、有力踊り手団体の千数百人が、徳島市を中心とする新たな実行委員会が中止した「総踊り」を強行。赤十字隊に端を発した新旧主催者の対立が尾を引き課題を残した。13日午後10時ごろ、市中街の歩行者天国。会員制交流サイト(SNS)を通じて総踊りの実施を知ったファンが続々と集まった。14の踊り手グループでつくられた「阿波おどり振興協会」関係者が、「踊るあほう」の祭典に足を空けてと殺到する観客を必死に押し戻す。中止を求める市幹部には「帰れ」と怒号が飛び交った。約30分かけて総踊りが行われ、感極まつて涙ぐむ踊り手もいた。約400年の歴史がある阿波おどりは昨年まで市観光協会、破産手続き中、徳島新聞社が共催。経理担当の同協会が阿波おどり事業で多額の累積赤字を抱えていることが問題となり今年3月、市は破産を申し立てた。同社は主催者の一人として一定の責任はあ

メルマガ
CONFIDENTIAL
TOP SECRET
INTERNATIONAL
機密ファイル

堀江貴文『刑務所わず』を読み解く

「本の要旨」
刑務所は、ルールに則つてさえいけば、けっこう普通の生活だ。もちろん、毎日風呂に入れられないなどさまざまな不自由があるし、素敵な場所とはけして言えない。少なくとも私が長野刑務所で会つたうち7割は、ごく普通の人間だ。結局、いちばん大変なのは人間関係なのだ。おやつ情報入手せよ！

刑務所には運動の時間が設けられている。他の受刑者と話ができるので、様々な情報を得られる。とても貴重な時間である。

「映画三昧の日々」
録画されたバラエティ番組や映画なども放映される。夫は刑務所で、シャバ数は決まっている。逆に、シャバから刑務所に手紙を送ることへの制限はない。

そんな感じで制限された写真たちだが、これが私の刑務所生活の支えになった。

「外の楽しい風景を送ると悲しい思いをするんじゃないか？」と写真を送ることを、感う人もいるだろうが、心配無用。

「踊るあほう」の祭典
赤十字隊、尾を引く対立
【共同】徳島の夏の祭典「阿波おどり」が15日に閉幕した。街中が笛や太鼓の音に包まれる中、有力踊り手団体の千数百人が、徳島市を中心とする新たな実行委員会が中止した「総踊り」を強行。赤十字隊に端を発した新旧主催者の対立が尾を引き課題を残した。13日午後10時ごろ、市中街の歩行者天国。会員制交流サイト(SNS)を通じて総踊りの実施を知ったファンが続々と集まった。14の踊り手グループでつくられた「阿波おどり振興協会」関係者が、「踊るあほう」の祭典に足を空けてと殺到する観客を必死に押し戻す。中止を求める市幹部には「帰れ」と怒号が飛び交った。約30分かけて総踊りが行われ、感極まつて涙ぐむ踊り手もいた。約400年の歴史がある阿波おどりは昨年まで市観光協会、破産手続き中、徳島新聞社が共催。経理担当の同協会が阿波おどり事業で多額の累積赤字を抱えていることが問題となり今年3月、市は破産を申し立てた。同社は主催者の一人として一定の責任はあ

日本の情報・戦略を考えるアメリカ通信
▼「奥山真司のAmE通信」番組へご意見・ご感想はこちら
http://www.realist.jp/goiken.html
▼YouTube THE STANDARD JOURNAL
https://www.youtube.com/user/TheStandardJournal
▼「THE STANDARD JOURNAL」の「AmE通信」
http://ch.nicovideo.jp/strategy
▼Facebook Page: 「THE STANDARD JOURNAL」
https://www.facebook.com/realist.jp
★奥山真司への講演依頼・執筆依頼は、
[webmaster@realist.jp] までお問合せ下さい。

「踊るあほう」の祭典
赤十字隊、尾を引く対立
【共同】徳島の夏の祭典「阿波おどり」が15日に閉幕した。街中が笛や太鼓の音に包まれる中、有力踊り手団体の千数百人が、徳島市を中心とする新たな実行委員会が中止した「総踊り」を強行。赤十字隊に端を発した新旧主催者の対立が尾を引き課題を残した。13日午後10時ごろ、市中街の歩行者天国。会員制交流サイト(SNS)を通じて総踊りの実施を知ったファンが続々と集まった。14の踊り手グループでつくられた「阿波おどり振興協会」関係者が、「踊るあほう」の祭典に足を空けてと殺到する観客を必死に押し戻す。中止を求める市幹部には「帰れ」と怒号が飛び交った。約30分かけて総踊りが行われ、感極まつて涙ぐむ踊り手もいた。約400年の歴史がある阿波おどりは昨年まで市観光協会、破産手続き中、徳島新聞社が共催。経理担当の同協会が阿波おどり事業で多額の累積赤字を抱えていることが問題となり今年3月、市は破産を申し立てた。同社は主催者の一人として一定の責任はあ

「踊るあほう」の祭典
赤十字隊、尾を引く対立
【共同】徳島の夏の祭典「阿波おどり」が15日に閉幕した。街中が笛や太鼓の音に包まれる中、有力踊り手団体の千数百人が、徳島市を中心とする新たな実行委員会が中止した「総踊り」を強行。赤十字隊に端を発した新旧主催者の対立が尾を引き課題を残した。13日午後10時ごろ、市中街の歩行者天国。会員制交流サイト(SNS)を通じて総踊りの実施を知ったファンが続々と集まった。14の踊り手グループでつくられた「阿波おどり振興協会」関係者が、「踊るあほう」の祭典に足を空けてと殺到する観客を必死に押し戻す。中止を求める市幹部には「帰れ」と怒号が飛び交った。約30分かけて総踊りが行われ、感極まつて涙ぐむ踊り手もいた。約400年の歴史がある阿波おどりは昨年まで市観光協会、破産手続き中、徳島新聞社が共催。経理担当の同協会が阿波おどり事業で多額の累積赤字を抱えていることが問題となり今年3月、市は破産を申し立てた。同社は主催者の一人として一定の責任はあ



EXPOSIÇÃO

HISTÓRIAS AFRO - ATLÂNTICAS

Onde: Instituto Tomie Oh-take

(R. Coropés 88, Pinheiros)

De 30/06 a 21/10/2018

Horário: Dia 30/06 (11h às 15h) e 3ª a domingo das 11h às 20h

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieoh-take.org.br

AROMAS E SABORES

Artista Plástica Japonesa:

Maki Ueda

Onde: Japan House São Paulo (Av. Paulista 52, Piso Térreo, Bela Vista)

De 05/06 a 30/09/2018

Horário: 3ª a sábado das 10h às 22h e Domingos e feriados das 10h às 18h

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: www.japanhouse.jp/saopaulo

EXPOSIÇÃO TOYOTA – O RITMO DO ESPAÇO

Curadoria: Denise Mattar

Onde: Museu de Arte Brasileira da FAAP (Rua Alagoas 903, Higienópolis)

De 23/06 a 02/09/2018

Horário: 2ª, 4ª, 5ª e 6ª das 10h às 19h – última entrada às 18h. Sábados, domingos e feriados das 10h às 18h – última entrada às 17h

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: www.yutakatoyota.com

HELENA TRINDADE – A LETRA É A TRAÇA DA LETRA

Onde: Instituto Tomie Oh-take

(R. Coropés 88, Pinheiros)

De 12/07 a 19/08/2018

Horário: 3ª a sábado das 10h às 22h e Domingos e feriados das 10h às 18h

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieoh-take.org.br

EXPOSIÇÃO ITINERANTE VARIAÇÃO E AUTONOMIA – AS GRAVURAS DE ARTISTAS JAPONESES CONTEMPORÂNEOS

Classificação: Livre

Ingresso: Entrada Gratuita em Todos os Estados

[Curitiba]

Onde: Museu Paranaense (Rua Kellers 289, Alto São Francisco)

De 10/08 a 02/09/2018

[Manaus]

Onde: Palácio da Justiça (Av. Eduardo Ribeiro 901, Centro)

De 18/09 a 13/10/2018

[Recife]

Onde: Torre Malakoff (Praça Artur Oscar, S/N, Recife Antigo)

De 01/11 a 25/11/2018

CASARÃO DO CHÁ – MOGI DAS CRUZES/SP

Onde: Casarão do Chá (Estrada Do Chá ex 05, acesso pela Estrada do Nagao, km 3, Cocuera, Mogi das Cruzes/SP)

Visitação: Todos os domingos das 9h às 17h

Durante a semana visitas monitoradas: Escolas – visitação gratuita; Grupos Turísticos – R\$100,00 até 30 pessoas. Agendamentos 11/4792-2164

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: 11/4792-2164 e www.casaraodocha.org.br

PAVILHÃO JAPONÊS – PARQUE DO IBIRAPUERA

Onde: Pavilhão Japonês (Parque do Ibirapuera – portão 10 - próx. ao Planetário e ao Museu Afro Brasil)

Visitação: quarta-feira, sábado, domingo e feriados

Horário: das 10h às 12h e das 13h às 17h

CINEMA

BUNKYO CINEMA

Data: Primeira quarta-feira útil do mês, às 13h

(05/09/2018)

Onde: Pequeno Auditório do Bunkyo (Rua São Joaquim 381, Liberdade)

Capacidade: 200 lugares

Ingressos: Gratuitos (ingressos serão distribuídos 30 minutos antes de cada sessão, respeitando a ordem de chegada)

Informações: 11/3208-1755 e www.bunkyo.org.br

EVENTO

ERA UMA VEZ... TANABATA E AS REPRESENTAÇÕES FEMININAS NAS FÁBULAS JAPONESES

Onde: Biblioteca da Fundação Japão em São Paulo (Av. Paulista 52, 3º andar, Bela Vista)

De 07/07 a 31/08/2018

Horário: 3ª a 6ª das 10h30 às 19h30 e Sábado das 9h às 17h

Informações: 11/3141-0110

O LEGÍTIMO PAI DA BOMBA ATÔMICA – DE MURILO DIAS CÉSAR

Direção: Gabriela Rabelo

Onde: Teatro BTC (R. Santa Cruz 2105, Vila Mariana)

De 03/08 a 02/09/2018

Horário: 6ª e sábado às 21h e domingo às 20h

Ingresso: R\$20,00 inteira e R\$10,00 meia

Classificação: 12 anos

PROGRAMAÇÃO – REDESCOBRINDO YUKIO MISHIMA

[MOSTRA DE CINEMA]

De 09 a 19/08/2018

de quinta a domingo

Onde: Cinemateca Brasileira (Largo Sen. Raul Cardoso 207, Vila Clementino)

Informações: 11/3512-6111

Obs: Para a mostra de cinema, retirar senha uma hora antes da sessão. Sujeito à lotação da sala.

[Dia 18/08/2018 – 17h]

NEVE DE PRIMAVERA (Haru no yuki)

Isao Yukisada

Japão, 2005, 35 mm, cor – 150' - Exibição em 16mm

Com: Satoshi Tsumabuki, Yûko Takeuchi, Sôsuke Takaoka, Michiyo Okusu

[PALESTRA]

*YUKIO MISHIMA – ÀS VÉSPERAS DOS 50 ANOS DE SUA MORTE

Palestrante: Profa. Dra. Makiko Kitani (Universidade Doshisha) e o Prof. Dr. Kin'ya Sugiyama (Universidade Kanazawa)

Onde: Cinemateca Brasileira (Largo Sen. Raul Cardoso 207, Vila Clementino)

De 18/08/2018

Horário: 17h

Informações: 11/3512-6111

Ingresso: Necessário retirar senha uma hora antes do evento. Sujeito à lotação da sala.

Informações: 11/3512-6111

Obs: Para a mostra de cinema, retirar senha uma hora antes da sessão. Sujeito à lotação da sala.

***YUKIO MISHIMA – O KABUKI, A ERA MEIJI E O BRASIL**

Palestrante: Profa. Dra. Makiko Kitani – Universidade Doshisha, Japão

Onde: JAPAN HOUSE São Paulo (Av. Paulista 52, Paraíso)

De 22/08/2018

Horário: 19h

Informações: 11/3090-8900

Ingresso: Necessário retirar senha uma hora antes do evento. Sujeito à lotação da sala.

***CONFISSÕES DE UMA MÁSCARA E O MAR**

Palestrante: Prof. Dr. Kin'ya Sugiyama – Universidade Kanazawa, Japão

Onde: Sala Multimídia da Casa de Cultura Japonesa – USP

(Av. Prof. Lineu Prestes 159, Cidade Universitária, Butantã)

De 23/08/2018

Horário: 19h30

Informações: 11/3091-2426

Capacidade: 50 vagas, necessário retirar senha uma hora antes do evento.

XIII NOITE DOS TAMBÓRES JAPONESES – IBIUNA/SP

Onde: Centro Cultural e Esportivo de Ibiuna

(Rua Júlio Gabriel Vieira 122, Ibiuna/SP)

De 18/08/2018

Horário: 18h às 22h

Informações: 15/3241-1100

BAILE ALLEGRO

Animação: IVAN LUIGI

BANDA SHOW e vários Personal Dancers

Jantar: Buffet Elisa Culinária Oriental

Onde: Salão Social do Miyagui Kenjin (R. Fagundes 152, Liberdade)

De 18/08/2018

Horário: 17h às 22h

Jantar: Buffet Elisa Culinária Oriental (por quilo)

Reservas com Beth: 11/3209-2609 e 11/99904-2237

e E-mail: bethpromoter@gmail.com

KARAOKÊ-DANCE NIKKEY CULTURAL

Pioneiro nessa atividade cujo objetivo é de proporcionar um ambiente

familiar onde os frequentadores cantam suas músicas preferidas e dançam ritmos como o chá chá chá, rumba, forró, samba e country. Todos os domingos

Baile com Música ao Vivo.

Onde: Assoc. Cultural Tokushima Kenjin do Brasil (Av. Dr Antonio Maria Laert 275, 100m do Metro Tucuruvi)

Dias 18 e 19/08/2018

Horário: Sábados Karokê Dance das 8h às 16h e Domingos das 8h às 18h e das 18h às 22h Bailes com música ao vivo

Informações: 11/99857-3845 (com Iritsu)

7º FESTIVAL DO JAPÃO DO RS

Onde: Academia de Polícia Militar de Porto Alegre (Avenida Coronel Aparício Borges 2001, Bairro Partenon, Poa, Porto Alegre/RS)

Dias 18 e 19/08/2018

Horário: sábado das 10h às 18h e domingo das 9h às 17h

Ingresso: 1 Quilo de Alimento não perecível

Informações: festivaldojapaors.com

7º TO-SA MATSURI FESTIVAL DE CULTURA BRASIL JAPÃO

Onde: Parque da Água Branca (Av. Francisco Matrazzo 455, Barra Funda)

Dias 18 e 19/08/2018

Horário: 9h às 19h30

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: www.tosamatsuri.com.br

44º BAZAR BENEFICENTE DO IKOI-NO-SONO

Onde: Ikoi-no-Sono (R. Jardim de Repouso São Francisco 881, Parque Maria Helena, Guarulhos/SP)

Dias 18 e 19/08/2018

Horário: sábado das 10h às 17h e domingo das 9h às 17h

Entrada: Contribuição de R\$5,00 concorrendo a uma TV e Entrada gratuita para crianças até 8 anos, acompanhados dos pais/responsáveis e idosos acima de 65 anos.

Transporte: R\$10,00 saindo da Rua da Glória, 326, no bairro da Liberdade em São Paulo. (Não precisa reservar, o pagamento será feito ao embarcar)

Horário do Transporte: Sábado Ida das 9h às 12h Volta das 15h às 17h e Domingo Ida das 8h às 11h Volta das 15h às 17h

Informações: 11/3209-0215 e 11/2480-1122

27ª EXPOAFLORD – ARUJA/SP

Onde: Av. PL do Brasil km 4,5 Fazenda Velha, Arujá/SP

Dias 18, 19, 25 e 26/08 e 01 e 02/09/2018

Horário: 8h30 às 18h

Ingresso: R\$28,00 (Antecipado R\$22,00)

Informações: 11/4655-3006 e 11/4655-4227

e www.expoaflord.com.br

Estacionamento: R\$19,00

18º MELODIAS IMORTAIS – CANÇÕES QUE TOCAM NA ALMA JAPONESA

Onde: Auditório do BUNKYO (R. São Joaquim 381, Liberdade)

De 19/08/2018

Horário: 10h

Informações: 11/3208-1755

48º GINCANA POLIESPORTIVA UNDOKAI 2018 ACE SAÚDE

Onde: Centro Cultural Okinawa Brasil (Av. 7 de setembro 1670, Diadema/SP)

De 19/08/2018

Horário: 9h às 17h

Ingresso: Entrada Gratuita

2ª FESTA DO YAKISOBA 2018 – A.C.E. SÃO JUDAS TADEU

Onde: AJAB (R. das Nhandirobas 388, SP)

De 19/08/2018

Horário: 11h às 16h

Convites: R\$25,00 (na porta) e R\$20,00 (antecipado)

Informações: contato@acesjt.com.br

CHAWAN PROJECT 2018 – 3º ENCONTRO

Onde: Japan House São Paulo (Av. Paulista 52, Piso Térreo, Bela Vista)

De 23/08/2018

Horário: 19h às 20h

Informações: www.japanhouse.jp/saopaulo

KARAOKE-DANCE DO NIKKEY CULTURAL

Onde: Iwate Kenjin do Brasil (Rua Tomas Gonzaga 95, Liberdade)

Dias 23 e 30/08/2018 (todas as quintas)

Horário: 8h às 16h (Serve Almoço)

Informações: 11/99857-3845 (com Iritsu)

XII FESTIVAL DA CULTURA JAPONESA DE SALVADOR 2018 – BON ODORI

Onde: Parque de Exposições Agropecuárias de Salvador (Av Luís Viana 1590, Itapuã, Salvador/BA)

Dias 24, 25 e 26/08/2018

Horário: 14h às 22h (sexta-feira) e 10h às 22h (sábado e domingo)

Ingressos: R\$12,00 (promocional - venda antecipada até 23/08), R\$26,00 (inteira) e R\$13,00 (meia entrada)

Informações: <http://www.bonodorisalvador.com.br/>

SUKIYAKI COM TEMPERO DE SOLIDARIEDADE

Onde: Nikkey Palace Hotel (Rua Galvão Bueno 425, Liberdade)

De 25/08/2018

Horário: 18h30 às 22h

Adesão: R\$75,00 (Individual) água e refrigerante incluso no convite

Informações: Necessário Confirmar Presença até 23/08/2018 no tel 11/4648-1515 com Monique ou 11/3208-3949 com Lourdinha

PALESTRA

SIMPÓSIO INTERNACIONAL DO CIATE - "JAPÃO CONTEMPORÂNEO – A INTEGRAÇÃO DOS BRASILEIROS NA SOCIEDADE JAPONESA"

Onde: Salão Nobre do Bunkyo (R. São Joaquim 381, 2º andar, Liberdade)

De 26/08/2018

Horário: 9h às 17h30

Inscrição: 11/3207-9014

palestras@ciate.org.br

民謡歌いこなすオペラ歌手

三世、江田グスタヴオさん

日本で民謡を勉強したあと、ドイツでオペラを学んで両立させている変わり者がいる。5日に聖市で行われた郷土民謡全仲大会に出場していた江田グスタヴオさん(三世、32)はドイツ在住17歳から民謡の世界に入り、流暢な日本語を話す。「オペラを唄った後に民謡を披露すると、聴いていた人が必ず驚いた顔をするのが楽しい」と茶目ついたらふりに民謡を披露する。今年12月には東京都下北沢で大学院友人らとコンサートを予定している。



大会で尺八を演奏する江田さん

感情表現でもある。いかにも作品の感情を伝えるのが大事」と説明した。江田さんは元々、ミナソ州ペロ・オリソソデ文協のカラオケグループに所属していた。そのメンバーの一人、榎本幸一さん(82、鹿児島県)の誘いで、なげなく民謡をはじめた。

それまで江田さんは、母の影響でクイーンやローリング・ストーンズなど欧米のロック音楽に親しんでいた。ところが民謡を聞いてみると、その複雑な節回しに惹かれ、わすか一月後には「黒田節」が演奏できるまでになっていた。

日本とドイツでノド磨く

江田さんは民謡とオペラを両立させることに関して「どんな様式でも声の源は一緒。口のフオームやどんな声色を作るかが違う」と説明する。民謡の特徴については「マイクがなかった時代、音

日本祭りでも義援金約5500レ

西日本豪雨の義援金集める

ブラジル日本移民110周年記念祭典委員会(具屋春美祭典委員長)が8日、ブラジル広島文化センター(平崎靖之会長)に日本祭りでも義援金5468・30レを渡した。同センターは先月の西日本豪雨被害のため義援金を募っている。譲渡は聖市文協ビル委員会の菊地義治実行委員

サンタクルス病院で日本語講座

「おもてなし」130人が学ぶ

聖市のサンタクルス病院(石川レナト理事長)は6日から、職員を対象に日本語講座を始めた。日本系・日本人の患者のために日本語を習得することが目的。テーマを「おもてなし」とし、日本語の基礎から「おもてなし」の心まで指導する。



講演を行う松田さん

務的な言葉を中心に教えていきたい」と話した。石川理事長は講座開催の意図を「患者だけでなくその家族や職場の同僚にも「おもてなし」の気持ちで対応してほしい」と話す。松田さんに講師を依頼した理由を、「日本語教師としてだけではなく、ブラジルがわい大使」として活躍している文化にも精通している」と話した。

リツファ当選者に譲渡式

ホンダ・シビック車など

ブラジル日本移民110周年記念祭典委員会(具屋春美祭典委員長)が聖市文協ビルの貴賓室で8日午後、日本移民110周年記念事業の資金集めのため実施された「第2弾リツファ」の当選者に賞品贈呈式を行った。

今回はホンダ・シビック、アメリカ社が寄贈したシビック・ツーリング(1台)が選ばれた。授け渡したタカハシさん(右から2人目)

世界ジュニア相撲選手権

アファ選手が重量級で準優勝

「第15回世界ジュニア相撲選手権大会」と21日と22日に台湾の桃園市で行われた。日本代表選手たち、後列右から4人目がアファ選手



ブラジル代表選手たち、後列右から4人目がアファ選手

アファ選手は昨年ポルトガルで開催されたワールドゲームズに続き2年連続で準優勝した。聖市文協ビルに「一休格をかけた」と評価する。アファ選手は「4年ほど前に相撲を始めた」と話した。

授け渡したタカハシさん(右から2人目)は「記念すべき授け渡しができると喜びを語った。今までも当選したことがなかった。母と息子の名前を書いた。当選の知らせを聞いたときは驚いた」と振り返った。また、式典当日に勤め先の企業の抽選会で腕時計2つが当たったそう。

レストラン BAN 伴

世界で最高の夜をあなたに

5つの最適な調和された空間...

- ダンスホール
- スリパー付きのレストラン
- パンガロー風のレストハウス
- パーティー会場
- スペシャルシート

豊富なオプションを、お楽しみ下さい。

多めのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700

Rua Coronel Diogo, 1199 - Aclimação - São Paulo - SP

SCANDALIO lounge

世界で最高の夜をあなたに

5つの最適な調和された空間...

- ダンスホール
- スリパー付きのレストラン
- パンガロー風のレストハウス
- パーティー会場
- スペシャルシート

豊富なオプションを、お楽しみ下さい。

多めのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700

Rua Coronel Diogo, 1199 - Aclimação - São Paulo - SP

Dinho's

O CLÁSSICO DA GRELHA

日系コロニアの皆さまへ

毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ!

昼食、夕食ともに 海水魚、淡水魚をすべて取りそろえたフエー

また毎週水曜日と土曜日は

前菜サラダ一式と、デザートまで含めた グランド・ブフェー・フェイジョアード

お待ち致しております

AL. SANTOS, 45 - 3016-5333

永久保存版

四季折々の富士山を家庭で!

ホルトガル語翻訳付き

限定50冊! 特価 R\$ 150

空から見た 美しき富士山

ご注文・お問い合わせ先

詳しくはニッケイ新聞社編集部まで◆郵便でのご注文の方は、太陽堂、フォノマキ、高野書店でどうぞ

- ニッケイ新聞社 11-3340-6060
- 太陽堂 11-3208-6588
- フォノマキ竹内書店 11-3104-3399
- 高野書店 11-3209-3313

ギネス記録の結果はいつでる?

県連 日本祭り



ギネス記録の審査関係者は早朝から準備や審査に走り回っていた

ホットケーキは日本料理か 609品中、2割近く非認定

「いつになったらギネスの認定結果は分かるの?」そんな声が巷でたびたび聞かれる。ブラジル日本都道府県人会連合会(山田康夫会長)による「第21回日本祭り」(7月20・21日)ではギネス記録への挑戦が行われ、事前には「その場で可否が判定されると広報されていた。その後も「今週中には結果が出るのでは」との県連関係者のコメントが続き、ついには1カ月近くかかった。一体何がどうなっているのか、山田会長に9日、改めて取材してみた。

材料、量、時間に問題点

「日本国外で一番日本食が集まるイベント」としてギネスに登録するための認定条件は、「500食」という前提で始まった。「撥ねられる」ことを想定して当日は多めに集められた。掛かった経費は約12万し、当日は47都道府県や日本食料店などからなんと609食もの日本食が提出された。ただし、9日までに認定されたのは498食のみ。つまり111食が認められなかった。出品料理の2割近くが認められなかったのはなぜか。婦人や青年らな



味付けは日本式、でもピラルクーは?

「日本国外で一番日本食が集まるイベント」としてギネスに登録するための認定条件は、「500食」という前提で始まった。「撥ねられる」ことを想定して当日は多めに集められた。掛かった経費は約12万し、当日は47都道府県や日本食料店などからなんと609食もの日本食が提出された。ただし、9日までに認定されたのは498食のみ。つまり111食が認められなかった。出品料理の2割近くが認められなかったのはなぜか。婦人や青年らな

「日本国外で一番日本食が集まるイベント」としてギネスに登録するための認定条件は、「500食」という前提で始まった。「撥ねられる」ことを想定して当日は多めに集められた。掛かった経費は約12万し、当日は47都道府県や日本食料店などからなんと609食もの日本食が提出された。ただし、9日までに認定されたのは498食のみ。つまり111食が認められなかった。出品料理の2割近くが認められなかったのはなぜか。婦人や青年らな

聖市議会が6日、広島県人会の上原テリオ副会長、ブラジル被爆者平和協会の森田隆会長ら約130人が参加した。式典には長崎県人会の川添博会長、広島県人会の平崎靖之会長、沖繩県人会の第二次世界大戦死者追悼式典「戦争犠牲者追悼式典」を行なった。式典には長崎県人会の川添博会長、広島県人会の平崎靖之会長、沖繩県人会の第二次世界大戦死者追悼式典「戦争犠牲者追悼式典」を行なった。

あり、「2人前には少なすぎる」という審査員側の認識の違ひから議論になる場面も。また刺身などは氷の上に置かない規定は、いらない規定に数えられるケースが発生した。山田会長は「日本祭り終了から3週間経っても結果が出ないことに不安感を示しつつ、まだ米国籍が審査中、市川実行委員長が根強く交渉中、今週にも結果がでるのではと期待している」と語った。さらに「でも、ギネス審査のボランティアだけで多くの若い人の協力があり、この企画ができた。それだけでも大きな収穫。若者が多く参加してもらえれば、日本祭りの未来に期待ができる」と締めくくった。

戦争犠牲者追悼式典 広島、長崎、沖繩合同で

聖市議会が6日、広島県人会の上原テリオ副会長、ブラジル被爆者平和協会の森田隆会長ら約130人が参加した。式典には長崎県人会の川添博会長、広島県人会の平崎靖之会長、沖繩県人会の第二次世界大戦死者追悼式典「戦争犠牲者追悼式典」を行なった。式典には長崎県人会の川添博会長、広島県人会の平崎靖之会長、沖繩県人会の第二次世界大戦死者追悼式典「戦争犠牲者追悼式典」を行なった。

の仕方をなさそう。とは、号約40語の興味深い話満載。たとえば「タイプダムを救った8人の侍」の一人、荒木昭次郎さんが書いた「そらばん」。卓上電子計算機が普及する以前の70年代初期まで、日本から持ってきたソロバンと計算尺が大賞」の応募も発表された。今年の中で最も良いと思う作品を選んでメールか封筒で送る。来年2月号で発表。

全俳句大会、19日に

「人柄の滲み出た句味あって」
Sao Joaquim, 38(1) 1階で開催される。受付開始は午前8時から。参加費500。兼題は冬季一切で6月末迄に締め切れ、全俳句2人から計460句が寄せられた。案内のため来社した同大会の浜野夫委員長によれば「5・7・5の短い俳句のなかに力が込められた作品が沢山あった」と評し、その内の一句を紹介した。
(凍星やトラック野郎のストラライキ。これは奥地在住の老婦人が詠んだ二句だ。今年5月に発生した

が、抑制ではなく、核兵器をなくさなければ」と訴えた。また、聖市議会が式典を開催したことについて、「政府機関がこのような式典を開催することで、若者の認知も広がるのでは」と期待した。
式典では、ロベルト・ノリオ学園の生徒が原爆ドームを見学した際の感想を発表したほか、平和活動貢献者らを表彰した。

たトラック業者の大規模ストラライキによる農業被害損害額は150億以上に上ると試算もある。冬の夜空の星を眺めて、真心込めて育ててきた農産物の出荷を妨げる業者への苛立ちが沸々と湧いてくる。濱野委員長は「俳句大会に参加するのは、8割方が女性。このような男顔負け、田舎の肝っ玉婆ちゃんのような句もある。大会鑑賞は自由ですので、ぜひ人柄の滲み出た様々な句を味わって欲しい」と参加を呼びかけた。

ALUGA-SE 貸事務所
SALA COMERCIAL
Edificio Cond. Diário Nippak sala 71 (próx. metrô Liberdade)
Contato (問い合わせ連絡先)
(11) 3208-3507 / 3209-4640

ALUGAM-SE SALAS COMERCIAIS
Ed. Cond. Diário Nippak SALAS 12 e 13
(a 5 mins da Estação Metrô Liberdade)
Informçs: 11 3209-4640 Maria
11 3208-3507 Dna.Shizuka

西森「これ以上ない祭典だった」 120周年担う人材育てる

西森「これ以上ない祭典だった」
120周年担う人材育てる
西森「これ以上ない祭典だった」
120周年担う人材育てる



マリンガーで眞子さまをご案内した西森連邦議員

西森「これ以上ない祭典だった」
120周年担う人材育てる
西森「これ以上ない祭典だった」
120周年担う人材育てる

サウデー文協が運動会、19日

サウデー文協が運動会、19日
サウデー文協が運動会、19日

サウデー文協の皆さん(手前右が鈴木会長)

サウデー文協の皆さん(手前右が鈴木会長)
サウデー文協の皆さん(手前右が鈴木会長)

訂正
9日付6面「笠戸丸表彰を110個人・団体へ」の記事中、間違ひがあった。「377マコト・シラハラ」ではなく、正しくは「377白旗信」をお詫びして訂正する。

